

パートナー

現場賠償共済

「パートナー」の メリット

- 1 建築工事や、増改築工事等に伴って発生するさまざまな賠償事故を補償いたします。
- 2 万一事故が発生した場合の賠償資力の確保により、経営の安定化がはかれます。
- 3 十分な補償体制により、社会的信用度の向上がはかれます
- 4 全建総連の組合員を対象とする制度ですので、個別に加入する場合に比べて、割安な保険料で加入する事が出来ます。

■保険期間は

12月1日から翌年12月1日午後4時までの1年間となります。なお、保険期間中途での加入も可能です。この場合は、保険料をご入金された翌日からの補償となります。

■保険料の算出について

前年度年間請負金額に応じて「保険料簡易算出式」により算出してください。

〈ベーシックプラン〉

お支払い限度額	対人・対物 共通で 1億円 (自己負担額：1万円)	
前年度年間請負金額	基準値	加算値
5,000万円以下	1,740円	
5,000万円超1億円以下	1,560円	8,980円
1億円超2億円以下	1,380円	26,940円
2億円超3億円以下	1,110円	79,200円

〈グレードアッププラン〉

お支払い限度額	対人：1名 1億円 1事故 5億円 (自己負担額：1万円) 対物：1事故 1億円 (自己負担額：1万円)	
前年度年間請負金額	基準値	加算値
5,000万円以下	2,000円	
5,000万円超1億円以下	1,790円	10,430円
1億円超2億円以下	1,580円	31,280円
2億円超3億円以下	1,280円	90,920円

※いずれのプランも保険料は請負金額百万円あたりの金額になっています。※いずれのプランも前年度年間請負金額が3億円を超える場合は別途算出いたします。※保険期間中何回事故が起きても、その都度お支払い限度額を限度として保険金をお支払いいたします。(自動復元制)

●保険料簡易算出式

$$\left(\frac{\text{前年度年間請負金額 (百万円)}}{100} \times \text{基準値 (円)} + \text{加算値 (円)} \right) \times \frac{\text{加入月数 (ヶ月)}}{12} = \text{保険料 (1円単位四捨五入し10円単位)}$$

●保険料算出例 グレードアッププランにご加入の場合で、前年度年間請負金額 **7,000万円** の場合

●12月1日から1年間の場合は

$$\left(\frac{70}{100} \times 1,790 + 10,430 \right) \times \frac{12}{12} = 135,730 \text{円}$$

●1月5日に中途加入で1月6日から保険開始の場合は

$$\left(\frac{70}{100} \times 1,790 + 10,430 \right) \times \frac{11}{12} = 124,420 \text{円}$$

※端日数がつく場合は、その分も1ヶ月として算入致しますのでご了承ください。

全建総連組合員の 安心の“パートナー”

組合員の皆様が請負った工事現場。最近の工事は機械化が進み、一般住宅の建設にまで大型重機やクレーンが入るようになりました。ひとたび事故がおきてしまうとその責任も、重大かつ致命的な事故ともなりかねません。

あなた自身の責任の遂行のためにも、施主への配慮のためにも、この「現場賠償共済“パートナー”（請負業者賠償責任保険）」を仕事の“パートナー”としてご検討ください。

事故の例

建築中の建物の屋根から鉄板が落下し通行人にケガを負わせた。

クレーンが倒れ隣の民家を損壊させた。

木材を吊り上げ中、落下させ通行人が死亡した。

屋根から作業員が落下し、通行人に重傷を負わせた。